

Ⅲ 愉しむ「都」をつくる

6 「安全安心な地域」づくり

担当部局等：危機管理監、県土マネジメント部

政策目標(KGI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和6年度までに「地域防災に対する県民の満足度(地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること)」を3.00ポイントにします。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
地域防災に対する県民の満足度 (注1) (ポイント) (地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること)		H 25	R 4	R 4	102.1%	R 6
		2.72	+ 0.29 ポイント 3.01	2.95	①100%以上	3.00 (103.6%)
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)						
近年は横ばいで推移していましたが、直近の令和4年度は3.01ポイントと前年度から0.02ポイント上昇し進捗率は100%を超えて、目標値を達成しました。						
背景・要因等						
近年、全国的に大雨や地震等の災害が多いことから、県民が防災対策に関心を持っていることが考えられます。						

各テーマの戦略目標(KPI)達成に向けた進捗状況

テーマ	(20) 消防学校教育の充実、県内広域消防組織への支援	責任者	知事公室 消防救急課長
-----	-----------------------------	-----	----------------

戦略目標(KPI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和3年までに119番通報から病院が受け入れるまでに要した時間を全国平均よりも短縮します。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
119番通報から病院が受け入れるまでに要した時間※		H 25	R 3	/		R 3
		43.8	- 0.8 分 43.0			全国平均より短縮
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)						
平成27年は44.3分(全国44位)、令和元年は40.0分(全国36位)で4.3分の短縮を実現しました。令和2年以降は全国平均に近づいているものの、目標達成には至りませんでした。						
背景・要因等						
救急隊が患者を搬送する際に使用する奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)の効果的な運用により、時間の短縮が進みましたが、令和2年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響があり、全国的な傾向として時間の延長になりました。						
R4年度の取組・成果						
奈良県における救急搬送ルールの方針や見直し等を行っている「奈良県救急搬送及び医療連携協議会」の専門部会を開催して、時間短縮に向けた搬送実施基準の見直しを行うとともに、奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)の改修を行いました。						

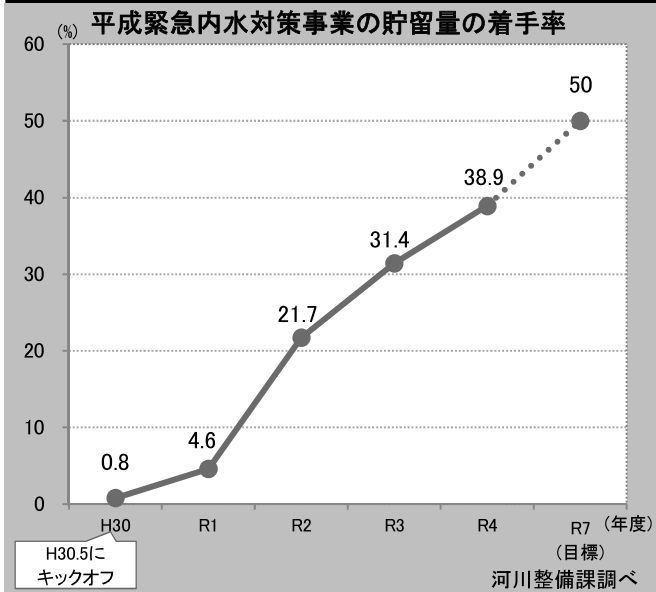
関連指標	指標の動き			
病院照会回数4回以上の推移(重症以上傷病者)※(%) (県)	H30年	R1年	R2年	R3年
	2.5	1.7	1.9	2.5
病院照会回数4回以上の推移(重症以上傷病者)※(%) (全国)	H30年	R1年	R2年	R3年
	2.4	2.4	3.0	4.3

※は数値が低い方が良くなる指標です。

テーマ	(21) 大和川直轄遊水地と流域内水遊水地の整備
-----	--------------------------

責任者	県土マネジメント部 河川政策官(河川整備課長事務取扱)
-----	--------------------------------

戦略目標(KPI)
平成緊急内水対策事業において、令和7年度までに100年に1度の大雨に耐える貯留量の着手率50%を目指します。



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値(達成率)
		目安値(b)	進捗率(a/b)	
H 30	R 4	R 4	134.5%	R 7
0.8	+ 38.1 ポイント 38.9	28.9	①100%以上	50 (77.4%)

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

平成30年度に事業着手して以来、着手率は増加傾向で推移しており、令和4年度は38.9%で進捗率は100%を超え、順調に進捗しています。

背景・要因等

昨今の気候変動による水害の激甚化、頻発化を踏まえ、市町村の浸水被害対策への関心が高まっていることが考えられます。

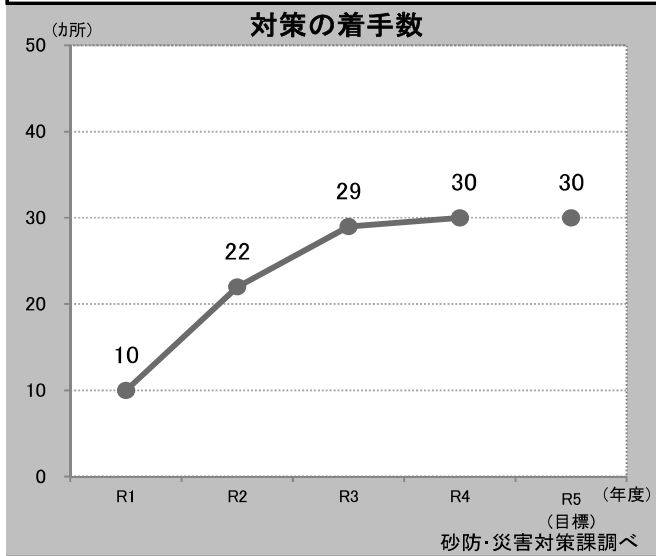
R4年度の取組・成果

流域全体での取組機運を高めるため、大和川流域水害対策協議会を通じて事業進捗の「見える化」を図りました。9市町13地区19箇所で事業を実施し、うち、1箇所で完成しました。

テーマ	(22) 土砂災害対策の推進
-----	----------------

責任者	県土マネジメント部次長 (砂防・災害対策課長事務取扱)
-----	--------------------------------

戦略目標(KPI)
令和5年度までに土砂災害特別警戒区域内に立地する「24時間利用の要配慮者利用施設」や「代替性のない避難所」を保全する対策の着手数を30カ所にします。



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値(達成率)
		目安値(b)	進捗率(a/b)	
R 1	R 4	R 4	120.0%	R 5
10	+ 20 カ所 30	25	①100%以上	30 (100.0%)

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

避難所等の保全対策について、令和4年度までに30カ所着手し、目標値を達成しました。

背景・要因等

地元調整が進んだことにより、1年早く目標を達成しました。

R4年度の取組・成果

土砂災害特別警戒区域内にある全避難所について、各市町村に代替性の有無に関するヒアリングを実施し、今後実施すべき対策と課題の抽出を行いました。

数値目標が設定されていないテーマ等の進捗状況

テーマ	(19) 大規模広域防災拠点の整備	責任者	県土マネジメント部長
戦略目標(KPI)		進捗状況及び取組・成果	
大規模広域防災拠点(2,000m級滑走路付)の早期整備に向けた取組を進めます。		【R5予算執行査定の結果:整備計画を見直し、防災目的での整備内容を多角的に再検討することとなったため、戦略目標達成に向けた取組を中止します。】	

テーマ	(23) 日本一災害に強い奈良県を目指す対策	責任者	知事公室 防災統括室長
戦略目標(KPI)		進捗状況及び取組・成果	
奈良県で災害が起きても犠牲者を出さないようにします。		奈良県地域防災計画を見直し、災害応急対策活動に関する全国の防災機関からの応援を受け入れるための広域防災拠点を追加指定しました。 浸水被害を軽減するため、河川改修等を実施するとともに、水害リスク情報の空白地帯を解消するため、中小河川の洪水浸水想定区域図を作成しました。 避難行動要支援者に対する個別避難計画の策定方法等を含む、要配慮者対策に関する研修を市町村職員向けに実施しました。 防災総合訓練を3年ぶりに開催するなど、防災関係機関相互の連携強化及び職員の災害対応力の向上を図りました。	

Ⅲ 愉しむ「都」をつくる

7 「きれいな奈良県」づくり

担当部局等：水循環・森林・景観環境部、県土マネジメント部、地域デザイン推進局

政策目標(KGI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和6年度までに「景観に対する県民満足度(自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと)」を3.50ポイントにします。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
		H 25	R 4	R 4	93.9%	R 6
		3.17	+ 0.06 ポイント 3.23	3.44	②(90~100%)	3.50 (18.2%)
景観に対する県民の満足度 (注1) (ポイント) (自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと)						
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)						
令和4年度県民アンケートでは、景観に対する県民の満足度(自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと)が3.23ポイントとなり、平成25年度から0.06ポイント上昇しました。						
背景・要因等						
馬見丘陵公園や水辺の彩りをはじめとした「なら四季彩の庭」づくりの推進や、道路の無電柱化の事業推進等による県内の景観の向上、ごみの減量化・リサイクル等が進んだことによる環境改善が一因と考えられます。						

各テーマの戦略目標(KPI)達成に向けた進捗状況

テーマ	(24) なら四季彩の庭づくりの推進	責任者	水循環・森林・景観環境部 環境政策課長
-----	--------------------	-----	------------------------

戦略目標(KPI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和5年度までに奈良県植栽計画のエリア数を66エリアに増やし、全てのエリアにおいて事業に着手します。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
		H 26	R 4	R 4		R 5
計画	48	+ 12 エリア	60	64	93.8% ②(90~100%)	66 (66.7%)
着手	36	+ 20 エリア	56	62.7	89.4% ③90%未満	66 (66.7%)
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)						
令和2年度以降、新規エリアの追加や着手エリア数の増加はありませんが、全処方数及び着手処方数は増加しています。						
背景・要因等						
既存エリアでの植栽景観向上に取り組んできた結果、新規処方が追加され、着手処方数も増加しています。						
R4年度の取組・成果						
協定締結団体・地元活動団体等に対し、花苗約9,300株、花種1,800袋とともに、フラワーラベル等を支給し、実践活動の促進を図りました。また、2町に対する補助金の支給や、地元活動団体へのアドバイザーの派遣等、協働による事業を推進しました。						

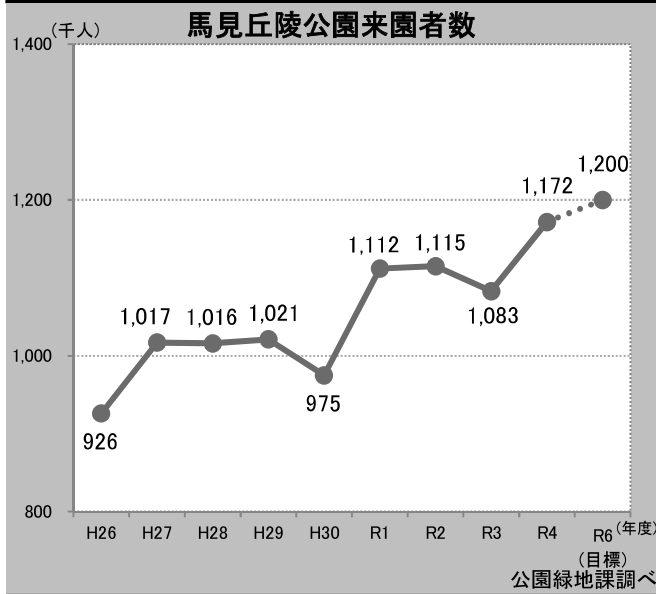
関連指標	指標の動き			
全処方数(注)[累計](処方)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	395	395	397	401
着手処方数[累計](処方)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	276	284	297	302

(注)処方…各エリアの整備方針図に登録された事業

テーマ	(25) 馬見丘陵公園を誇らしい花の公園に整備
-----	-------------------------

責任者	地域デザイン推進局次長 (公園緑地課長事務取扱)
-----	-----------------------------

戦略目標(KPI)	
令和6年度までに馬見丘陵公園来園者数を年間120万人にします。	



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
		目安値(b)	進捗率(a/b)	
H 26	R 4	R 4	102.3%	R 6
926	+ 246 千人 1,172	1,145.2	①100%以上	1,200 (89.8%)

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

令和4年度の年間来園者数は117.2万人となり、平成26年度の92.6万人より、24.6万人増加し、進捗率は102.3%と順調に進捗しています。

背景・要因等

新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、やまと花ごよみイベントもコロナ前と同様に年5回実施出来たことで、来園者が順調に増加しました。

R4年度の取組・成果

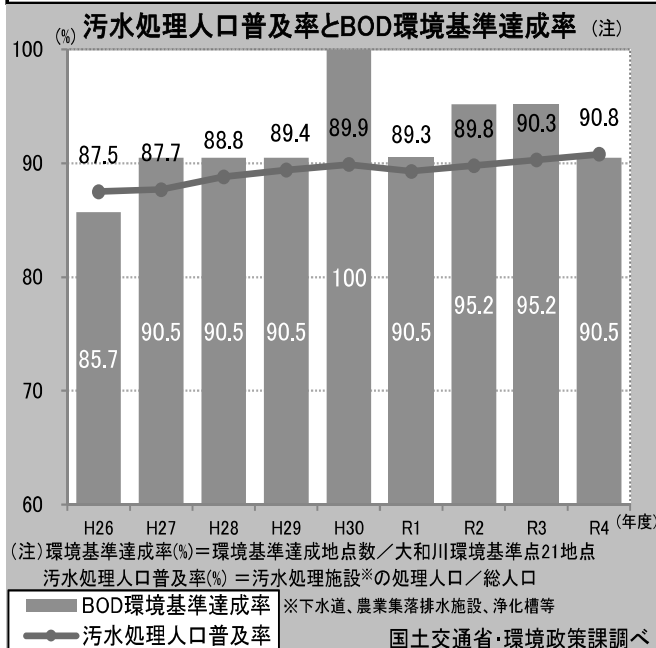
年5回のやまと花ごよみイベント開催時等に園内移動支援として、前年度より引き続き電動カートの運行を実施し、更に、イベントの開催に合わせ、ドローンによる公園の撮影映像を動画サイトに掲載する等の取組を実施しました。

関連指標	指標の動き			
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
チューリップを含む春の花々の株数(万株)	54	59	65	65
花緑ボランティア登録者数[累計](人)	47	49	53	55

テーマ	(26) きれいな川づくり
-----	---------------

責任者	県土マネジメント部 河川政策官(河川整備課長事務取扱)
-----	--------------------------------

戦略目標(KPI)	
令和3年度に大和川(支川含む)の水質BODにかかる環境基準達成率を100%にし、以降も100%を維持します。	



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
		目安値(b)	進捗率(a/b)	
H 26	R 4			100%を維持
85.7	+ 4.8 ポイント 90.5			

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

大和川(支川含む)の水質BODにかかる環境基準達成率は、令和元年度は90.5%で、その後も90%台で推移し、令和4年度は90.5%となりました。

背景・要因等

汚水処理施設整備の促進や水質の見える化等による県民意識の醸成を進めており、大和川(支川含む)の水質BODにかかる環境基準達成率は、改善傾向にあるものの100%には至っていません。

R4年度の取組・成果

生活排水対策の一環として、浄化槽設置整備を推進するため、「浄化槽を設置する住民に助成を行っている市町村」に対し、補助金を交付しました。下水道への接続と併せて、下水道エリア外における浄化槽の設置整備が進むことで、県全体の汚水処理人口普及率が上昇しています。

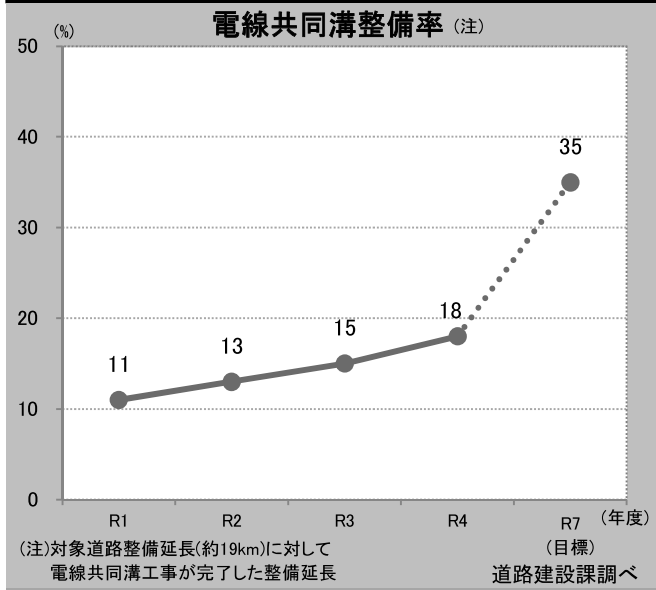
戦略目標(KPI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和6年度までに地域の河川サポート事業参加団体を197団体にします。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
(団体) 地域の河川サポート事業参加団体数[累計] 		H 26	R 4	R 4	89.7%	R 6
		176	- 3 団体	173	192.8	③90%未満
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等) 地域の河川サポート事業の参加団体数は令和3年度より1団体増加し、令和4年度は173団体となりました。						
背景・要因等 ホームページの掲載やチラシ配布により、新規の団体加入はあるものの、高齢化等により活動を止める団体もあり、若干の増加にとどまっています。						
R4年度の取組・成果 活動中止団体への再参加を促したり、事業内容に興味を示す団体への参加の働きかけを行いました。						

戦略目標(KPI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和4年度までに一般廃棄物のリサイクル率を23.0%にします。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
(%) 一般廃棄物のリサイクル率 		H 26	R 3	R 3	71.6%	R 4
		15.6 (39位)	+ 0.2 ポイント	15.8	22.1	③90%未満
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等) 一般廃棄物のリサイクル率は、基準値である平成26年度の15.6%から0.2ポイント上昇し、令和3年度は15.8%となりました。全国順位は、平成26年度の39位から令和3年度は34位となりました。進捗率は90%を下回っています。						
背景・要因等 ごみの減量化やリサイクル促進の取組みを進めていますが、近年は全国的にリサイクル率が伸び悩んでいます。						
R4年度の取組・成果 プラスチックごみの問題について県民の方々に広く知っていただくため、プラごみ削減動画コンテストや県内ショッピングモールで啓発イベントを実施し、買い物袋の持参や過剰包装の自粛、容器のリユース等の情報発信を行い、プラスチックごみの問題について関心を高める取組みを進めました。						

テーマ	(27) 道路の無電柱化
-----	--------------

責任者	県土マネジメント部 道路政策官(道路建設課長事務取扱)
-----	--------------------------------

戦略目標(KPI)
「奈良県無電柱化推進計画」の対象道路(約19km)において、令和7年度までに電線共同溝整備率を35%にします。



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値(達成率)
		目安値(b)	進捗率(a/b)	
R 1	R 4	R 4	78.3%	R 7
11	+7 ポイント 18	23	③90%未満	35 (29.2%)

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

対象道路の約19kmにおいて、約3.5kmで工事完了し、電線共同溝整備率18%となりました。

背景・要因等

令和4年度の電線共同溝工事について、(都)奈良橿原線(奈良市)では残っていた約0.2kmの工事が完了し、国道168号(香芝市)では約1.7kmのうち約0.4kmの工事が完了しました。

R4年度の取組・成果

(都)奈良橿原線(奈良市)や国道168号(香芝市)、三輪山線(桜井市)等において工事を実施しました。

関連指標	指標の動き			
まちづくり基本計画に県管理道路の無電柱化事業が位置づけられている地区[累計](地区)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	2	2	2	2

Ⅲ 愉しむ「都」をつくる

8 暮らしやすいまちづくり

担当部局等： 知事公室、県土マネジメント部
地域デザイン推進局

政策目標(KGI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
県民アンケート調査における、奈良県を「住みやすい」と感じている県民の割合を向上させます。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
<p>「住みやすい」と感じている県民の割合</p>		H 25	R 4			割合 向上
		63.5	+ 1.5 ポイント 65.0			
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)						
奈良県を「住みやすい」と感じている県民の割合は令和2年度から減少傾向にあり、令和4年度は前年度より1.7ポイント減少しました。						
背景・要因等						
居住地域別で見ると、「住みやすい」と感じている人が最も少なかった地域は、南西部の50.0%で、昨年度と比較すると7.4ポイント減少しました。全体としても全ての地域で減少したことが下降の要因となりました。						

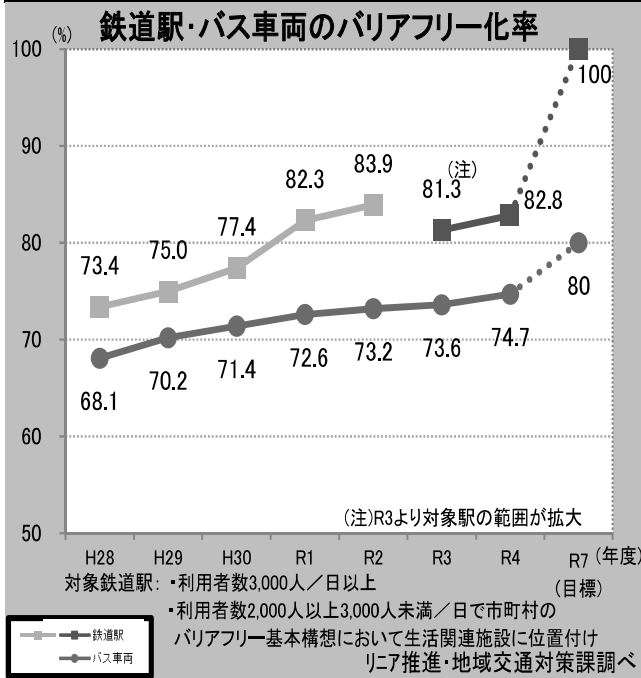
各テーマの戦略目標(KPI)達成に向けた進捗状況

テーマ	(29) 奈良県のすまい方改善	責任者	地域デザイン推進局 住まいまちづくり課長			
戦略目標(KPI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和6年度末までにセーフティネット住宅の県内の延べ総供給戸数を5,016戸にします。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
<p>セーフティネット住宅延べ総供給戸数[累計]</p>		R 2	R 3	R 3	184.0%	R 6
		988	+ 2,683 戸 3,671	1,995	①100%以上	5,016 (66.6%)
評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)						
セーフティネット住宅(県営住宅等及び住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅)について、令和3年度に2,683戸の供給を確保し、累計で3,671戸になりました。						
背景・要因等						
桜井県営住宅第1期建替工事(89戸)が令和3年2月に完成しました。また、県営住宅等の既存空家を修繕して入居者の募集や民間住宅事業者等に住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅の登録を促すための周知を行いました。						
R4年度の取組・成果						
令和3年度に西小泉、令和4年度に平城の県営住宅において計3棟の大規模改修が完了するなど、建物の老朽化を防止して居住環境の向上を図ることにより、県営住宅への入居の募集がしやすい環境づくりを行いました。						
関連指標			指標の動き			
建替整備戸数(戸数)					R2年度	R3年度
					89	89
住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅の登録戸数(戸数)					R2年度	R3年度
					45	1,487

テーマ	(30) 県内の交通サービスの確保と利便向上
-----	------------------------

責任者	県土マネジメント部 リニア推進・地域交通対策課長
-----	-----------------------------

戦略目標(KPI)	
○県内の対象鉄道駅のバリアフリー化率(段差解消率)を令和7年度までに100%にします。	
○ノンステップバス車両の導入率を令和7年度までに80%にします。	



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値(達成率)		
		目安値(b)	進捗率(a/b)			
鉄道駅	R3 81.3	+1.5 ポイント	R4 82.8	R4 86.0	96.3% ②(90~100%)	R7 100 (8.0%)
バス車両	H28 68.1	+6.6 ポイント	R4 74.7	R4 76.0	98.2% ②(90~100%)	R7 80 (55.5%)

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

鉄道駅のバリアフリー化率は、令和3年度は81.3%、令和4年度は82.8%と前年度より増加しました。ノンステップバス車両導入率は、令和3年度は73.6%、令和4年度は74.7%と前年度より増加しました。

背景・要因等

近鉄結崎駅がバリアフリー化したため、令和4年度のバリアフリー化率が82.8%になりました。ノンステップバス車両購入補助を継続しているため、令和4年度のノンステップバス車両導入率が74.7%になりました。

R4年度の取組・成果

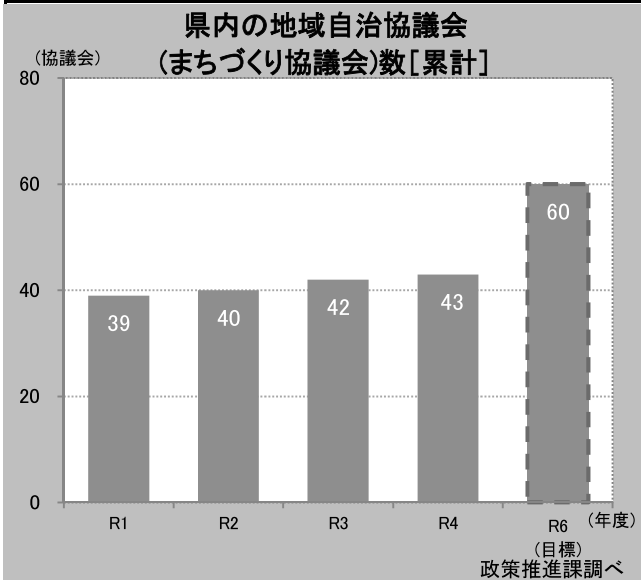
鉄道駅については、近鉄南生駒駅のスロープ設計等、JR三郷駅、JR畠田駅、近鉄二上山駅の内方線付点状ブロック(視覚障害者の転落を防止するための設備)等の設置工事に補助を行いました。バス車両については、前年度に引き続きノンステップバス車両5台の購入について補助を行いました。

関連指標	指標の動き			
バリアフリー化工事に対する支援数[累計](件)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	122	128	130	134

テーマ	(31) 自治会等との連携協力強化
-----	-------------------

責任者	知事公室 政策推進課参事
-----	-----------------

戦略目標(KPI)	
令和6年度までに県内で地域自治協議会(まちづくり協議会)が60以上結成されるよう、情報共有などにより促進します。	



基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値(達成率)		
		目安値(b)	進捗率(a/b)			
R1	39	+4 協議会	R4 43	R4 51.6	83.3% ③90%未満	R6 60 (19.0%)

評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)

県内の地域自治協議会等は、令和4年度は計43団体に増えましたが(宇陀市22団体、奈良市14団体、吉野町4団体、生駒市2団体、広陵町1団体)、目安値を下回っています。

背景・要因等

令和2年度以降のコロナ禍により自治会活動等も大きく制約を受けたため、協議会の設立に向けた取組の実施も困難な状況の中、広陵町で新たに1団体が設立されました。

R4年度の取組・成果

有識者や自治会役員等を交え、市町村担当者が、自治会の現状把握や先進事例の情報共有を行い、自治会への効果的な支援のあり方について検討する「自治会・地域コミュニティ政策研究会」を新たに開催し、地域自治協議会の設立に向けた支援等について検討を行いました。

関連指標	指標の動き			
奈良県自治連合会加盟市町村数[累計](市町村)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	18	19	20	21

数値目標が設定されていないテーマ等の進捗状況

テーマ	(28) 土地利用とまちづくり	責任者	地域デザイン推進局 県土地利用政策課長
戦略目標(KPI)		進捗状況及び取組・成果	
都市・農村・森林が共生できる「新たな土地利用の仕組み」を構築します。		「土地の適正な管理、合理的な利用及びより効果的な利用により地域経済の発展及び生活の向上を図る条例」を令和5年3月に制定しました。	